

# 平成 25 年度(2013)の統計と事業

芳賀町総合情報館

# 目次

<b>1 総合情報館の概要</b> . . . . .	<b>1 p</b>
(1) 設置の目的	
(2) 総合館としてのメリット	
(3) 開館までの経過	
(4) 建物の概要(主な施設の面積)	
(5) 平成 25 年度の組織	
<b>2 図書館の統計と事業</b> . . . . .	<b>3 p</b>
(1) 開館日と入館者数	
(2) 貸出利用者数と貸出資料数	
(3) 新規登録者数	
(4) 受入資料数と除籍資料数	
(5) 所蔵資料数(概要)	
(6) 各種のサービス	
(7) 団体貸出	
(8) 図書館の催事	
(9) 学校図書館との連携	
(10) 図書館コーナーの整備	
(11) 研修活動	
(12) その他	
<b>3 博物館の統計と事業</b> . . . . .	<b>8 p</b>
(1) 企画展・普及教育事業の開催	
(2) 展示室等の貸出	
(3) 資料の収集	
(4) 保存環境整備	
(5) 資料の利用	
(6) 研修活動	
(7) その他	
<b>4 文書館の統計と事業</b> . . . . .	<b>14 p</b>
(1) 資料の移管・収集	
(2) 資料の燻蒸処理	
(3) 資料の利用と普及	
(4) 研修活動	
(5) 外部活動	
<b>5 総合情報館の統計と事業</b> . . . . .	<b>18 p</b>
(1) 総合情報館運営協議会	

- (2) 研修等の受け入れ
- (3) 視察・施設見学
- (4) 館内施設利用実績
- (5) 過年度からの主な利用実績の累計

## 1 総合情報館の概要

### (1) 設置の目的

芳賀町総合情報館は、図書館・博物館・文書館の複合施設として、平成 20 年 10 月 3 日に開館した。芳賀町では、平成 4 年、公民館図書室が芳賀町民会館内に開室されていた。しかし、開架書架も満杯となり、閲覧コーナーの狭隘さ等図書室サービスを十分に展開することは出来ず、平成 10 年代に入り住民から図書館設置が要望され始めた。博物館施設については、昭和 49 年、旧南高根沢村役場庁舎を利用して郷土資料館が設置された。この施設は、平成 12 年、廃校となった与能小学校にその機能を移転し引続き運営していたが、十分に活用されているとは言い難い状況だった。文書館は、芳賀町史編さん事業がそのきっかけである。平成 6 年度から本格的に開始された事業が中盤に差し掛かった平成 10 年度の第五回芳賀町史編さん委員会において、収集資料の保存活用について意見が出されたことをきっかけに、文書館構想が浮上した。この頃より、編さん業務とともに、地方公文書館への視察や総務課所管であった町史編さん室を教育委員会に所管変更するなど将来の文書館を見据えた活動が行なわれるようになった。以上のような図書室、郷土資料館、町史編さん室の状況があり、芳賀町の町創りに対する理念等が集約された結果、図書館・博物館・文書館の機能を複合した総合情報館構想へと結実した。

そして、総合情報館は、町民と町が一体となって文化・地域・行政情報資源を収集活用し、社会の急速な変化に十分対応できる、新たな地域創造を図る新世紀芳賀町の生涯学習と文化活動の総合拠点とすることを目標とした。

### (2) 総合館としてのメリット

規模の小さな単独館を別々に設置しても、いずれも不十分なものとなりがちである。そのため、総合情報館は町民のニーズの変化や情報の高度化にも対応しやすく、一体的に利用することでその利便性を高めることができるとし、機能の集約性をメリットとして掲げている。

### (3) 開館までの経過

平成 15 年 6 月 27 日	第 1 回総合情報館(仮称)設立構想専門委員会
平成 15 年 8 月 5 日	第 1 回総合情報館(仮称)設立構想懇談会開催
平成 15 年 8 月～9 月	各種団体からの意見聴取
平成 15 年 9 月 12 日～ 9 月 13 日	専門委員会、懇談会合同研修会(茨城県八千代町、猿島町、三和町)
平成 16 年 3 月 8 日	専門委員会『芳賀町総合情報館(仮称)基本構想』提出
平成 16 年 5 月 24 日	第 1 回建設委員会開催
平成 16 年 6 月 28 日	第 1 回建設委員会専門部会開催
平成 16 年 11 月 4 日	建設委員会『(仮称)芳賀町総合情報館基本計画書』提

	出、第1回プロポーザル審査委員会開催
平成 16 年 11 月 10 日	基本設計に関するプロポーザル説明会(6社)
平成 16 年 12 月 18 日	第2回プロポーザル審査委員会開催、(株)日本設計の提案採用
平成 16 年 12 月 28 日	(株)日本設計と基本設計の業務委託契約を締結
平成 17 年 3 月 24 日	(株)日本設計より、基本設計図書納品
平成 17 年 4 月 1 日	生涯学習課に総合情報館推進係設置
平成 17 年 7 月 4 日	(株)日本設計と総合情報館実施設計業務委託契約締結
平成 17 年 11 月 30 日	(株)日本設計より、総合情報館実施設計図書納品
平成 18 年 3 月 18 日	総合情報館運営説明会開催
平成 18 年 6 月 2 日	飛島建設(株)と総合情報館建設工事請負契約締結
平成 18 年 9 月 20 日	基礎工事開始
平成 19 年 9 月 28 日	飛島建設(株)より、建設工事完了届提出
平成 19 年 12 月 21 日	愛称を「知恵の環館」に決定する
平成 20 年 4 月 1 日	芳賀町総合情報館設置管理条例制定
平成 20 年 7 月 20 日	総合情報館図書館プレオープン
平成 20 年 10 月 3 日	総合情報館落成式

(4) 建物の概要(主な施設の面積)

敷地面積	4,146.74 m <sup>2</sup>	普通収蔵庫	149.25 m <sup>2</sup>
建築面積	2,411.33 m <sup>2</sup>	特別収蔵庫	48.96 m <sup>2</sup>
延床面積	2,959.34 m <sup>2</sup>	地域資料庫	185.75 m <sup>2</sup>
図書館	963.66 m <sup>2</sup>	体験学習室兼作業室	58.07 m <sup>2</sup>
展示室 1	99.05 m <sup>2</sup>	多目的室	88.45 m <sup>2</sup>
展示室 2	134.95 m <sup>2</sup>	会議室	14.01 m <sup>2</sup>
構造規模	RC造、一部S造、地上 2 階		

(5) 平成 25 年度の組織

・芳賀町教育委員会—生涯学習課—総合情報館係—図書館・博物館・文書館

館長(生涯学習課長兼務)	1 名	主任係長	1 名
主査	1 名	主事補	1 名
用務員	1 名	図書館司書(嘱託員)	4 名
学校図書館司書(嘱託員)	4 名	博物館学芸員(嘱託員)	1 名
			14 名

## 2 図書館の統計と事業

### (1) 開館日と入館者数

開館日数	297 日
入館者数	103,815 名
17 時以降入館者数	10,768 名
一日平均入館者数	350 名
17 時以降平均入館者数	36 名

※入館者数: 入館カウンターによる延人数

### (2) 貸出利用者数と貸出資料数

貸出利用者数	29,758 名
町内貸出利用者数	14,883 名
貸出資料数	134,450 点
町内貸出資料数	66,018 点
一日平均貸出利用者数	100 名
一日平均貸出資料数	453 点

### (3) 新規登録者数

新規登録者数	640 名
町内在住・在勤新規登録者数	273 名

### (4) 受入資料数と除籍資料数

受入資料数(寄贈資料を含む)	6,005 点
除籍資料数	906 点

### (5) 所蔵資料数(概要)

一般書	55,841
児童書	16,893
絵本	10,530
紙芝居	623
雑誌	1,139
ビデオ(VHS)	1,306
DVD	1,027

CD	1,918
計(点)	89,277
年度受入雑誌種数	57 種類
年度受入新聞種数	8 種類

(6) 各種のサービス

インターネット利用者数	574 名
視聴覚機器利用者数	1,199 名
コピーサービス件数	264 件
資料リクエスト件数	382 件
資料予約件数	4,512 件
レファレンス件数	330 件
他館相互貸借資料数(貸出数)	730 件
他館相互貸借資料数(借受数)	294 件

(7) 団体貸出

・以下の施設に児童書、絵本、紙芝居の団体貸出を行っている。

芳賀中学校	南高根沢保育園
芳賀東小学校	のぶ幼稚園
芳賀南小学校	芳賀町保健センター
芳賀北小学校	子育て支援センターあつとほーむ
祖母井保育園	子育てひろば ぴよぴよ
水橋保育園	

(8) 図書館の催事

① 特集展示

月	一般	月	児童
4 月	心地よい暮らしを始めよう	4 月	「図書館」と「本」
5 月	日本の伝統芸能	5 月	鳥と自然
6 月	時間旅行	6 月	いろいろなきもち
7 月	大人の工作	7 月	楽しい夏休みを過ごそう！
8 月	昆虫本	8 月	虫の世界をのぞいてみよう！
9 月	動物愛護を考える	9 月	読んで、知って、備えよう！—災害について—
10 月	アートに親しむ	10 月	秋の本
11 月	麺料理を味わう	11 月	いろいろな家族の話
12 月	忠臣蔵	12 月	冬の楽しみ
1 月	農業人	1 月	“笑う門には福来る”—思わずクス

			リ。ユーモア本一
2月	ソチ・オリンピック	2月	鬼—いろいろなオニがいるんです—
3月	自伝・評伝	3月	ともだち

#### ②一日図書館司書にチャレンジ

概 要	図書館の利用促進を目的として、カウンター、配架、ブックカー作業等の図書館業務を体験してもらう。
開催期間	平成24年8月1日(木)・8月2日(金)
対 象 者	小学校3年～6年生
参加者数	6名

#### ③雑誌のリサイクル市

概 要	除籍した雑誌を館内において、無料で配布する。また、雑誌付録も併せて利用者に提供する。雑誌、一人10点/付録2点
開催期間	平成25年6月29日(土)～無くなり次第終了

#### ④ブックスタート事業

概 要	赤ちゃんとその保護者に、楽しく温かいひと時が持たれることを願い、絵本を開く楽しい体験と一緒に、絵本を手渡す活動。芳賀町保健センターにおいて、検診時に、乳幼児に本を配布し読み聞かせを行う。
実施回数	6回(5月・7月・9月・11月・1月・3月)
対 象 者	10か月健診幼児
配布者数	102名
開催場所	芳賀町保健センター
配布絵本	三浦太郎 『くつついた』 多田ヒロシ 『だれかしら』 駒形克己 『ごぶごぶ ごぼごぼ』

#### ⑤図書館おはなし会

概 要	子どもが楽しんで読書に親しむ機会を提供するため、町おはなしボランティアの方々(12名)の協力を仰ぎ、おはなし会を開催した。
対 象 者	幼児～小学校低学年
実 施 日	毎週第三土曜日 午後2時～
実施回数	10回
参加者数	65名

#### ⑥子供向け映画会

概 要	アニメ「おじやる丸 銀河がマロを呼んでいる」の上映会。
対 象 者	幼児～小学校低学年
実 施 日	平成 25 年 8 月 20 日(火)14 時～
参加者数	25 名

(9) 学校図書館との連携

・児童、生徒の読書活動を推進し、各学校と総合情報館図書館との連携を強化するために、学校図書館司書の所属を総合情報館係としている。学校図書館司書は、学校図書館の運営を行うとともに、土日祝日、夏休み等は、総合情報館図書館の業務に携わっている。

(10) 図書館コーナーの整備

・図書館利用の便を図るために、特設コーナーを整備した。

①「健康情報コーナー」

『芳賀町健康づくり推進計画』に基づいて、健康関連の図書、視聴覚資料を分類配架し、併せて町の健康づくりに関する情報(チラシや冊子等)を提供する場とした。

②「映像と音楽で知るとちぎコーナー」

栃木県や芳賀町に関する視聴覚資料を収集し、コーナーとして別置した。

③「NHK 連続テレビ小説・大河ドラマノベライズコーナー」

利用者からの問い合わせが多い NHK の連続テレビ小説及び大河ドラマのノベライズ本を一か所に集めコーナー化した。

④「芳賀チャンネルコーナー」

芳賀町企画課制作・芳賀チャンネルの放送番組 DVD を提供する特設コーナーを設けた。芳賀チャンネル DVD は、平成 25 年 9 月 2 日～8 日放送分より DVD 化されており、芳賀町の地域情報が放映集約されたものである。



健康情報コーナー



芳賀チャンネルコーナー



(11) 研修活動

- ・ 職員の資質向上、他機関との情報交換等を目的として以下の研修に参加した。

研修日	研修内容
平成 25 年 4 月 24 日 (水)	図書館・公民館図書室職員基礎研修会
平成 25 年 5 月 10 日 (金)	芳賀郡市図書担当者会議
平成 25 年 5 月 23 日 (木)	栃木県公共図書館協会総会
平成 25 年 7 月 25 日 (木)	図書館経営研修会
平成 25 年 7 月 30 日 (火)	市町・学校等子どもの読書活動推進担当者会議
平成 25 年 8 月 27 日 (火)	栃木県央公立図書館等連絡協議会総会
平成 25 年 11 月 19 日 (火)	栃木県央公立図書館等連絡協議会主催研修会
平成 25 年 12 月 11 日 (水)	図書館協力ネットワーク会議
平成 26 年 1 月 23 日 (木)	レファレンス応用研修会
平成 26 年 2 月 27 日 (水)	児童サービス研修会

(12) その他

- ・ 栃木県立図書館をはじめとする各機関からの業務照会事項に対応した。
- ・ 平成 25 年 10 月 2 日 (水)～10 月 4 日 (金)まで、蔵書点検を実施した。

### 3 博物館の統計と事業

#### (1) 企画展・普及教育事業の開催

##### ① 企画展(2回)

展覧会名	栃木県立博物館移動博物館 昆虫展 身近な虫から世界の虫まで
会 期	平成 25 年 7 月 27 日 (土) ～9 月 1 日 (日)
観覧者数	5,315 名
展示概要	栃木県立博物館の移動博物館として、県立博物館が所蔵する標本を中心とした昆虫に関する資料の展示を行った。

展覧会名	全日本写真展2013
会 期	平成 25 年 12 月 25 日 (水) ～平成 26 年 1 月 13 日 (月祝)
観覧者数	925 名
展示概要	今年で 41 回目となる全国的な写真公募展の巡回展を行った。「現代を撮る」をテーマに毎年開催され、4152 点の応募作の中から、108 点の入賞・入選作品を展示した。

##### ② 共催展(2回)

展覧会名	文星芸術大学による地域文化と芸術の融合 第2回 特別秀作展 震災と芸術一心の復興に向けてー
会 期	平成 25 年 5 月 18 日 (土) ～6 月 16 日 (日)
観覧者数	1,844 名
展示概要	芳賀町在住で、文星芸術大学教授林香君氏プロデュースによる、文星芸術大学教職員・学生による作品展の第2回目。大学と芳賀町との共催として始まり、今回は震災と芸術をテーマに展示を行った。

展覧会名	第 19 回 鹿沼市立川上澄生美術館 木版画大賞展 芳賀展
会 期	平成 25 年 6 月 21 日 (金) ～7 月 21 日 (日)
観覧者数	887 名
展示概要	今年で 19 回目を迎え、若手木版画家の登竜門とも呼ばれる全国的に有名な公募展「川上澄生美術館 木版画大賞展」の巡回展を行った。

③企画展・共催展関連事業

事業名	昆虫展関連ワークショップ「昆虫標本を作ってみよう！」
開催日	平成25年8月4日(日)
講師	栃木県立博物館研究員
参加者数	19名

事業名	文星芸術大学第2回特別秀作展 震災と芸術関連事業 オープニングセレモニー
開催日	平成25年5月18日(土)
参加者数	32名

事業名	文星芸術大学第2回特別秀作展 震災と芸術関連事業 ギャラリートーク(作品解説)
開催日	平成25年5月18日(土)
参加者数	32名

事業名	文星芸術大学第2回特別秀作展 震災と芸術関連事業 ワークショップ「光る泥団子を作ろう」
開催日	平成25年5月26日(日)・6月9日(日)
講師	山崎有美氏
参加者数	28名

事業名	文星芸術大学第2回特別秀作展 震災と芸術関連事業 「芳賀の恵」・長寿と食
開催日	平成25年6月1日(土)
講師	藤生恵子氏(宇都宮文星短期大学准教授)
参加者数	21名

事業名	文星芸術大学第2回特別秀作展 震災と芸術関連事業 「歌川広重『名所江戸百景』と安政江戸地震」「LAST 研究・東日本 大震災で倒壊した福島教会」
開催日	平成25年6月8日(土)
講師	木村訓子氏(文星芸術大学助手)・白成淑氏(上野記念館特別研究員)
参加者数	31名

事業名	文星芸術大学第2回特別秀作展 震災と芸術関連事業 「ケアとは何かーあらためていのちに向き合うー」
-----	---

開催日	平成 25 年 6 月 15 日(土)
講師	加藤直克氏(自治医科大学名誉教授)
参加者数	29 名

事業名	木版版画大賞展 ギャラリートーク 第 1 回
開催日	平成 25 年 6 月 22 日(土)
講師	河野実氏(鹿沼市立川上澄生美術館長)
参加者数	9 名

事業名	木版版画大賞展 ギャラリートーク 第 2 回
開催日	平成 25 年 7 月 21 日(日)
講師	原田敏行氏(鹿沼市立川上澄生美術館学芸員)
参加者数	10 名

事業名	全日本写真展 2013 ギャラリートーク
開催日	平成 26 年 1 月 13 日(月祝)
講師	太田章氏(関東本部委員・栃木県本部顧問)
参加者数	58 名

#### ④夏休みワークショップ

事業名	ワークショップ「色えんぴつで描こうー昆虫を描こう」
開催日	平成 25 年 8 月 17 日(土)
講師	今村幸治郎氏(画家)
参加者数	19 名



ワークショップ 光る泥団子を作ろう  
(文星芸大第 2 回特別秀作展 震災と芸術)



ギャラリートークの様子  
(全日本写真展 2013)

#### ⑤バス見学

事業名	展覧会ツアー いおき文哉と福田たねの画を見に行こう！
開催日	平成25年11月22日（金）
参加者数	27名
展示概要	水戸市立博物館で開催された特別展「やわらかな光と花に満ちた世界—五百城文哉の水彩画」の見学ツアー。芳賀町所蔵の福田たねの作品が展示されたため、実施した。

⑥普通収蔵庫の収蔵庫内展示

・普通収蔵庫内において、考古資料・民俗資料を保管及び展示し、小学校の調べ学習、宿題等の活用に供している。

学校関係見学	7団体・210名(芳賀南小、芳賀北小、芳賀東小他)
自治体・一般他	18組・166名
計	376名

(2)展示室等の貸出(8回)

会期	展覧会名	観覧者数
平成25年4月29日(月祝)～5月14日(火)	芳賀町写真クラブ・あいらぶ写真展 合同展	518名
平成25年9月13日(金)～9月16日(月祝)	第3回芳賀地区書道連盟会員展	523名
平成25年10月31日(木)～11月4日(月祝)	第20回 芳書会書展	405名
平成25年11月8日(金)～11月10日(日)	第32回 芳賀町民祭 書道展	350名
平成25年12月4日(水)～12月22日(日)	第19回 芳賀絵画教室作品展	1,333名
平成26年2月6日(木)～2月27日(木)	芳賀町美術展	879名
平成26年3月22日(土)～3月30日(日)	第7回 芳賀町書道連盟会員展	347名
平成26年2月4日(火)～2月9日(日)	押し花・ポーセラーツ教室展(多目的室)	177名

(3)資料の収集

・個人所有の資料について、寄贈・寄託の受け入れを行った。

①寄贈資料

資料名	数量
民具(農具など 16点一括)	1件
歴史・民具(和楽酒作業用前掛け)	1点

歴史・美術資料(大根田秀斉資料 紙本着色 庚申様図)	1点
----------------------------	----

②寄託資料

資料名	数量
福田たね《婦人像》 油彩・カンヴァス	1点
福田たね《桃》 油彩・板	1点

(4)保存環境整備

・情報館で資料を収蔵・展示する空間を整えるため、毛髪式温湿度記録計・パッシブインジケータ（酸用・アンモニア用）で環境調査を行い、状況に応じて温湿度の設定の変更、収蔵庫内の空気の入替えなどをし、常に収蔵庫内の環境改善に努めた。

(5)資料の利用

①資料の利用

学術研究、展示、印刷物への掲載のため、博物館資料が利用された。

利用資料名	件数
1-0071 福田蘭童写真資料(昭和三一年九月初撮写す)	1
1-0174 福田たね作品画像 TA00020 《真鶴風景》	1
1-0232 福田たね作品画像 《婦人像》	1
1-0084 福田たね 18歳の時写真	1

②他機関への貸出

出展先	栃木県立博物館
貸出期間	平成25年10月1日～平成26年9月30日(継続)
催事名	常設展
貸出資料	免の内台遺跡出土 磨製石鏃(1点)、谷近台遺跡出土 有舌尖頭器(1点)

出展先	水戸市立博物館
貸出期間	平成25年10月25日～平成25年12月22日
催事名	特別展「やわらかな光と花に満ちた世界—五百城文哉の水彩画」
貸出資料	福田たね《真鶴風景》油彩・カンヴァス(1点)

出展先	栃木県立博物館
貸出期間	平成25年11月21日～平成25年12月26日
催事名	平成25年度地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業
貸出資料	有台椀(新羅系土器)(1点)

出展先	芳賀北小学校
貸出期間	平成 25 年 10 月 15 日～平成 25 年 10 月 30 日
催事名	道徳の授業
貸出資料	わらじ(1点)

出展先	芳賀東小
貸出期間	平成 25 年 11 月 8 日～平成 25 年 11 月 12 日
催事名	社会科の授業
貸出資料	三本鍬(1点)

出展先	芳賀東小学校
貸出期間	平成 26 年 2 月 4 日～平成 26 年 2 月 7 日
催事名	1 年生国語の授業
貸出資料	糸車(1点)

出展先	益子陶芸美術館
貸出期間	平成 26 年 12 月 8 日～平成 26 年 4 月 2 日
催事名	企画展「土の姿」
貸出資料	弁天池遺跡出土 蛇体紋付土器(1点)※宇都宮大学より借用中だが、同大学に電話確認をし許可が出たため貸出した。

### ③出版掲載

出版掲載申請資料	利用先
1-0071 福田蘭童写真資料(昭和三一年九月初撮写す)	NHK「とちぎ 640」「ときめきとちぎ」「ひるまえほっと」内コーナーにて使用
福田たね作品画像 《真鶴風景》 《婦人像》	茨城県立博物館 特別展「やわらかな光と花に満ちた世界—五百城文哉の水彩画」図録に掲載
弁天池遺跡出土 蛇体紋付土器(1点) ※宇都宮大学より借用中の資料	益子陶芸美術館 企画展「土の姿」図録に掲載

### (6)研修活動

- ・ 職員の資質向上、他機関との情報交換等を目的として以下の研修に参加した。

研修日	内容
平成 24 年 5 月 24 日(金)	栃木県博物館協会総会・講演会
平成 24 年 6 月 11 日(火)	アートリンクとちぎ(館外展)担当者会議

(7)その他

- ・美術資料(岩村秀巖 掛軸 1 幅 SY00149)・(福田たね 立体作品 TA00506 図録掲載資料)・(芥川やす子 YA00038 企画展展示予定資料)の資料修復を行った。
- ・平成 26 年度町制 60 周年記念企画展「福田たねとその子どもたち」展及び「岩村秀巖と近代日本画」展の展示作品所在調査を行った。

## 4 文書館の統計と事業

### (1)資料の移管・収集

#### ①文書の移管

- ・各課から保存期間満了文書(10箱)の受け入れを行った。また、移管については、平成 24 年度より、年度当初の文書整理作業と連動したかたちで、役場書庫において廃棄前文書を確認選別する方式に改めた。
- ・各課等で作成された刊行物を収集するとともに、各課から依頼のあった歴史資料となる可能性のある文書等を随時受け入れた。

#### ②資料の寄贈

- ・個人所有の資料について、寄贈受け入れを行った。

資料名
島田匡久氏寄贈資料(芳志戸中郷耕地整理組合関係文書他一括)
酒井和夫氏寄贈資料(水橋中創立 10 周年記念写真他一括)
小倉貢氏寄贈資料
内町毘沙門天成田山堂改築事業記録

#### ③資料の預託

- ・寄託依頼のあった個人所蔵資料(1件)について、整理作業のために預託を受けた。

### (2)資料の燻蒸処理

- ・芳賀町史編さん預託資料、寄贈資料等の燻蒸を行った。薬剤は、アルプ(酸化プロピレンとアルゴンの混合剤)を使用し、委託会社保有燻蒸施設に資料を引き渡して作業を行った。

### (3)資料の利用と普及

#### ①レファレンス

- ・芳賀町の歴史・文化に関する問い合わせに対応し、文書館資料等の提供を行っている。平成 25 年度は、町内外の利用者、役場職員を含めて 98 件(提供資料及び情報 192 件)の問い合わせがあった。

#### レファレンス事例

質問 1	家の御墓を直すために、先祖調べをしていたら、古い書付(検地帳、公用日記等)が出てきた。どのようなものかわからないので、見てほしい。
回答 1	近隣の家に残されている古文書と出所を共にする資料の可能性はある。家



	<p>の焼失によって焼け焦げた部分もあり、取扱いには注意を要する。また、個人で所蔵できない場合は、情報館で預かることもできる旨説明し、後日、出てきた文書をすべて確認することとした。芳賀町史編纂事業の調査では確認されていないもの。</p>
--	--

質問 2	<p>はがまる探検隊で「野元川、五行川、市の堀用水」を取り上げる。この3つの河川用水に関する資料が欲しい。</p>
回答 2	<p>芳賀町史年表編のデータから、五行川、野元川、市の堀用水の歴史的事項を検出し、年表として提供する。文献については、『芳賀町史』をベースに照会事項の記述を確認した。①芳賀町内を流れる河川、用水については、『芳賀町史通史編 自然』(329p～)に概要的記述がある。②『芳賀町歴史読本 自然・民俗』(211p～)「田んぼの用水」の講演録に、芳賀町の地形、河川、用水の内容が含まれており、そこにも該当する河川の話題が含まれている。講演録なので、平易で分かりやすい。③川と関わりのある堰については、『芳賀町史通史編 民俗』(75p～)に図表入りで記述されている。④市の堀用水については、『町史報告書第4集』(105p～)、『通史編近現代』(612p～)に詳述されている。⑤現代史の記述として、『芳賀町通史編近現代』(342p～)に現代生活との関係で、川の水質調査の記述がある。河川の水質調査については、環境対策部署が発行してきた『環境保全の概要』(文書館資料)があり、そこにも記述がある。⑥五行川、野元川、市の堀用水ともに、『角川日本地名大辞典 栃木県』にも、その概要が記されている。⑦市の堀用水の歴史については、石山憲三編『市の堀 市の堀用水沿革史』(昭和 53 年 6 月)に用水組合関係の文書を含め詳細に記述されている。⑧この他、「広報はが」の中で、改修工事(107 号、128 号、137 号、154 号、164 号、172 号、228 号、391 号、420 号、446 号、)や水質調査(640 号、についての記事を追うことができる。</p>

質問 3	<p>『芳賀郡名家列伝』(巻之下)、阿久津家の記述部分を見たい。</p>
回答 3	<p>『芳賀郡名家列伝』は、明治 33 年 11 月 7 日発行、芳賀郡七井村岩松芳雄によって編集されたもの。明治 31 年 10 月 31 日当時の芳賀郡内の有力諸氏の家歴、事歴等調査し、編集したもの。当該期の郡内の著名人物を調査するための基本資料。また、旧名主層の多くの家が収録されているので、その家の明治期の状況や家史を確認する上でも有用。今回は栃木県立図書館から、相互貸借によって資料を取り寄せ、それを基に複製を作成し、地域資料コーナーに配架できるように整備し、提供する。なお、栃木県立文書館寄託文書95県立宇都宮高等学校所蔵文書に、『芳賀郡名家列伝』(栃木県立文書館寄託文書95県立宇都宮高等学校所蔵文書番号156(三巻揃)の原本があり、同館での閲覧が可能である。</p>

質問 4	「まんぎょうそん」を撮影した写真をフランスで紹介するので、上延生の「まんぎょうそん」の由来について知りたい。
回答 4	『ふるさとこぼれ話』142p に「まんぎょうそん」の記述があるので、それを紹介する。また、『広報はが』176号にも「郷土の文化遺産 23 伝説 万行さん」として紹介されているが、前者の方が内容は詳しい。
質問 5	南高根沢中学校時代の同窓会を行うので、学校の沿革(歴史に関する資料)が欲しい。
回答 5	芳賀中 50 周年記念誌『新制中学校創立 50 周年記念誌 明日へはばたく』に年表及び卒業生名簿が収録されている。芳賀中学校資料に「南高根沢中学校 沿革誌」(HJ00052)、「学校要綴」(HJ00093)があり、学校の沿革を詳細に知ることができる。また、『南高根沢文化史』にも、「南高根沢中学校」の記述(174p)があるが、学校沿革誌史料とは記述年が異なるので注意が必要。

## ②資料の閲覧件数

・芳賀町史収集資料、公図等文書館資料の閲覧:66 件

## ③文書館講座

・芳賀町を中心とする地域の歴史に触れることにより、参加者の地域アイデンティティを醸成するとともに、記録資料等の保存の大切さ等を学び、芳賀町総合情報館の開設意義等を深めるために講座を開催した。

### 第 1 回

テーマ	下野国と江戸を繋ぐ—宇都宮藩と江戸名主馬込家—
開催日	平成 25 年 10 月 26 日(土)
講師	高山 慶子氏(宇都宮大学教育学部准教授)
参加者数	28 名

### 第 2 回

テーマ	地域の文化財・歴史資料を守る取り組み—茨城史料ネットの活動から—
開催日	平成 25 年 12 月 7 日(土)
講師	高橋 修氏(茨城大学人文学部教授)
参加者数	11 名



## 文書館講座 下野国と江戸を繋ぐ—宇都宮藩と江戸名主馬込家—

### ④国立国会図書館レファレンス協同データベース(レファ協)への加盟

・レファレンス協同データベースは、国立国会図書館が、全国の公立図書館等と協同で構築運営している検索サイトである。図書館、文書館には多種多様な問い合わせが来る。それらに対して、どのような回答を行ったのか、平成25年12月26日、芳賀町総合情報館として登録し、様々な芳賀町に関する問い合わせとその回答を登録し、誰もが自由にどこからでも検索することができるようにレファレンス事例の公表を開始した。今後、適宜、情報を増やして、芳賀町の歴史や文化についての発信の一ツールとしたい。

・平成25年度登録件数:5件

### ⑤「わが町情報掲示板」の整備

・芳賀町に関する情報を気軽に見ってもらうために、北側エントランスに掲示板を設置した。ここでは、毎月発行の「広報はが」の拡大版を掲示し、行政情報などの情報発信に努めている。

### ⑥芳賀チャンネルへの情報提供・出演

・芳賀町企画課制作・芳賀チャンネル「行くぞ! はがまる探検隊」は、芳賀町に残された文化財、歴史的遺産、企業等を芳賀町職員のナビゲーションで紹介する番組である。次の番組テーマに関わる資料を提供し、内容解説等を行った(第6話及び8話を除く)。

第1話 道路元標

第2話 下延生農業補習学校

第3話 岡田宗山と唐桶の溜

第4話 町に残る中世の城跡

第5話 芳賀町札所めぐり

第7話 町内の古墳

第9話 町内の石造・石塔・石碑

第10話 町内に流れる河川

第11話 60年前・激動の瞬間を調査せよ!!

### (4)研修活動

・職員の資質向上、他機関との情報交換等を目的として以下の研修に参加した。

研修日	内容
平成 26 年 2 月 5 日(水)	栃木県立文書館市町文書保存担当者講習会

#### (5)外部活動

- ・公文書館機能普及セミナー2013in 北海道において講演を行った。

開催日	平成 25 年 8 月 26 日(月)
会場	北海道立文書館 (参加者数 67 名)
演題	アーカイブズレビュー—公文書管理法制定前後からの公文書館をめぐる全国的動向—

- ・広島県市町公文書等保存利用機関連絡協議会において講演を行った。

開催日	平成 25 年 11 月 26 日(火)
会場	広島県立文書館 (参加者数 43 名)
演題	公文書館機能の自己点検・評価指標「ミニマムモデル」からみる自治体アーカイブズの現状と課題

- ・藤沢市史研究会「公文書は私たちのもの—その保存と活用にむけて—」パネルディスカッションにおいて、コーディネーターを務めた。

開催日	平成 26 年 2 月 1 日(土)
会場	藤沢市労働会館
演題	藤沢市史研究会「公文書は私たちのもの—その保存と活用にむけて—」パネルディスカッション

- ・図書館問題研究会『みんなの図書館』(平成 26 年 4 月号)に「芳賀町総合情報館—図書館、博物館、文書館機能との複合をめぐる—」と題して寄稿した。

## 5 総合情報館の統計と事業

### (1)総合情報館運営協議会

- ・総合情報館の円滑な運営を図るために、芳賀町の各種団体の代表者、学識経験者等(10名)により構成し、運営内容の検討等を行った。

開催日	協議事項
平成 25 年 6 月 13 日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員委嘱</li> <li>・正副会長の選出について</li> <li>・平成 24 年度実績及び 25 年度事業計画について</li> </ul>
平成 25 年 10 月 10 日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茨城県那珂市立図書館、城里町立桂図書館・郷土資料館視察</li> </ul>
平成 25 年 12 月 5 日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 25 年度事業経過について</li> <li>・平成 26 年度事業計画、運営について</li> </ul>

## (2) 研修等の受け入れ

受入日	内容
平成25年6月20日(木) ～6月28日(金)	栃木県立益子特別支援学校の職場体験事業で、高等部2年生5名を受け入れ、図書館業務の体験を行った。
平成25年7月25日(木) ～7月26日(金)	教職10年目研修として、宇都宮市立中学校教員1名を受け入れ、図書館業務等の体験を行った。
平成25年11月21日 (木)～11月22日(金)	芳賀中学校マイ・チャレンジ推進事業で、中学2年生女子2名を受け入れ、図書館業務の体験を行った。

## (3) 視察・施設見学

受入日	視察・見学者
平成25年5月23日(木)	芳賀東小学校2年生活科学習・レッツゴー町探検(4グループ)
平成25年6月14日(金)	真岡市文化課(5名)
平成25年7月16日(火)	大田原市学校図書館活性化推進員(10名)
平成25年8月22日(木)	まちづくり出前講座(南高婦人会)(15名)
平成25年10月8日(火)	芳賀北小学校3年総合学習・芳賀町探検隊(44名)
平成25年10月27日(日)	まちづくり出前講座(芳南公民館)(13名)
平成25年10月31日(木)	白岡市生涯学習施設建設検討委員会(20名)
平成25年11月12日(火)	芳賀地区小中学校教育研究会学校図書館部会研究会(80名)
平成25年12月25日(水)	茂木町生涯学習課(6名)

## (4) 館内施設利用実績 ※申請書提出(使用料徴収)分の実績

室名	利用件数	利用日数
多目的室	12件	21日
会議室	4件	4日

## (5) 過年度からの主な利用実績の累計

項目	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
図書館来館者数	77,083	91,928	92,225	100,861	98,494	103,815
展示室等展示観覧者数	6,237	10,244	12,004	16,379	12,237	13,503
普通収蔵庫内展示観覧者数	567	274	336	411	283	376

多目的室・会議室等施設利用者数	184	277	182	242	284	411
情報館（文書館）講座参加者数	108	79	103	40	73	39
博物館関連事業等参加者数	152	51	101	199	94	315
合計(人)	84,331	102,853	104,951	118,132	111,465	118,459
累積数	84,331	187,184	292,135	410,267	521,732	640,191

芳賀町総合情報館（知恵の環館）

〒321-3304

栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井 1078

TEL 028-677-2525／FAX 028-677-2886

E-MAIL johokan@town.haga.tochigi.jp

<http://www.town.haga.tochigi.jp/jouhoukan/index.html>

発行日：平成 26 年 6 月 5 日

発行：芳賀町生涯学習課総合情報館係